■授業アンケート

実施時期/2019 年度春・秋学期

実施方法/Web 回答(各学期の最終授業回にて実施方法を周知)

対象授業/全授業

対象学生/全学部·全学年(※授業履修者)

授業アンケート回答率/春学期 73.2%、秋学期 54.6%

■基本情報

・授業数(授業形態別)と回答数

※下表の「回答数」を実施科目の履修者数で除することで算出

学期	講義				演習			実技/実験/実習				計				
	授業数	履修者数	回答数	回答率	授業数	履修者数	回答数	回答率	授業数	履修者数	回答数	回答率	授業数	履修者数	回答数	回答率
春学期	281	16,275	11,753	72.2%	375	8,843	6,600	74.6%	112	3,159	2,353	74.5%	768	28,277	20,706	73.2%
秋学期	257	15,275	7,880	51.6%	335	6,859	3,814	55.6%	102	2,657	1,853	69.7%	694	24,791	13,547	54.6%
計	538	31,550	19,633	62.2%	681	15,702	10,414	66.3%	205	5,816	4,206	72.3%	1,424	53,068	34,253	64.5%

・履修者数と授業数(授業形態別)

履修者数: $[a, b) = \{x \mid a \le x < b\}$

学期	履修者数	講義	演習	実技/実験/実習	学期	履修者数	講義	演習	実技/実験/実習
春学期	[1,10)	20	62	13	春学期	[1,10)	2.60%	8.07%	1.699
	[10,20)	22	89	21		[10,20)	2.86%	11.59%	2.739
	[20,30)	29	14	13 29		[20,30)	3.78%	18.62%	3.789
	[30,40)	27	28	22		[30,40)	3.52%	3.65%	2.869
	[40,50)	48	35	22		[40,50)	6.25%	4.56%	2.869
	[50,60)	27	13	2		[50,60)	3.52%	1.69%	0.269
	[60,70)	12				[60,70)	1.56%		
	[70,80)	19	2			[70,80)	2.47%	0.26%	
	[80,90)	25	2	1		[80,90)	3.26%	0.26%	0.139
	[90,100)	10	1	2		[90,100)	1.30%	0.13%	0.269
	[100,110)	8				[100,110)	1.04%		
	[110,120)	7				[110,120)	0.91%		
	[120,130)	10				[120,130)	1.30%		
	[130,140)	8				[130,140)	1.04%		
	[140,150)	5				[140,150)	0.65%		
	[150,)	4				[150,)	0.52%		
秋学期	[1,10)	14	64	9	秋学期	[1,10)	2.02%	9.22%	1.309
	[10,20)	23	114	29		[10,20)	3.31%	16.43%	4.189
	[20,30)	24	107	28		[20,30)	3.46%	15.42%	4.039
	[30,40)	42	27	20		[30,40)	6.05%	3.89%	2.889
	[40,50)	40	13	13		[40,50)	5.76%	1.87%	1.879
	[50,60)	15	5	1		[50,60)	2.16%	0.72%	0.149
	[60,70)	13				[60,70)	1.87%		
	[70,80)	10 24 2		1		[70,80)	1.44%		0.149
	[80,90)		2	1		[80,90)	3.46%	0.29%	0.149
	[90,100)	7	2			[90,100)	1.01%	0.29%	
	[100,110)	13				[100,110)	1.87%		
	[110,120)	6				[110,120)	0.86%		
	[120,130)	5	1			[120,130)	0.72%	0.14%	
	[130,140)	8				[130,140)	1.15%		
	[140,150)	5				[140,150)	0.72%		
	[150,)	8				[150,)	1.15%		

春学期、秋学期ともに演習形式の10人以上30人未満の「授業(クラス)」がボリュームゾーンである。講義形式では、40人以上50人未満の授業が多く、1クラスが100人以上の授業は6%弱と1割にも満たない。

■授業アンケート設問(**大学**)

A:アンケートに答えるにあたって(設問 1~2)

- 1 あなたは、この授業によく出席しましたか?
- 2 あなたは、予習・復習など自主的な学習努力をしましたか?

B: この授業についてお聞きします(設問 3~6)

- 3 この授業に対する教員の熱意を感じましたか?
- 4 授業の内容は授業概要(シラパス)に沿っていましたか?
- 5 教材・資料の提示は適切でしたか?
- 6 授業の組み立て、時間配分は適切でしたか?

C:授業を受けてみて(設問 7~10)

- 7 あなたは、授業内容をよく理解することができましたか?
- 8 自発的な学習が促されましたか?
- 9 有用な知識や情報を修得できましたか?
- 10 この授業内容をさらに勉強したいという意欲がわきましたか?

D: C-PLATS 効果について(設問 11~12)

- 11 この授業を履修して、思考力、行動力、表現力などといった C-PLATS 能力が伸びたと思いますか?
- 12 能力が伸長したと思う人は、どのような能力が伸長したか、あてはまるものをすべて選んでください。(個数制限なし)

E:授業全体として総合評価すると(設問 13~15)

- 13 あなたは、この授業を全体としてどう評価しますか?
- 14 あなたは、この授業について、1週間当たり平均何時間の授業時間以外の事前事後学習をしましたか?
- 15 あなたが良いと思った点と改善してほしいと思った点を自由に記述してください。【回答省略】

各設問の回答肢は次の通り。

設問 回答肢

- 1~11 ①そう思う ②ややそう思う ③あまりそう思わない ④そう思わない
- 12 ①分析力 ②創造力 ③計画力 ④論理的思考力 ⑤プレゼンテーション力 ⑥行動力
 - ⑦コミュニケーションカ ⑧リーダーシップ ⑨チームワーク ⑩社会的責任
- 13 ①とても良かった ②良かった ③あまり良くなかった ④良くなかった
- 14 ①0 時間(h) ②0.5h 未満 ③0.5h 以上 1h 未満 ④1h 以上 2h 未満 ⑤2h 以上 3h 未満 ⑥3h 以上

■回答の数値化

以下の設問では、回答結果を数値(pt)化し平均値を算出している。

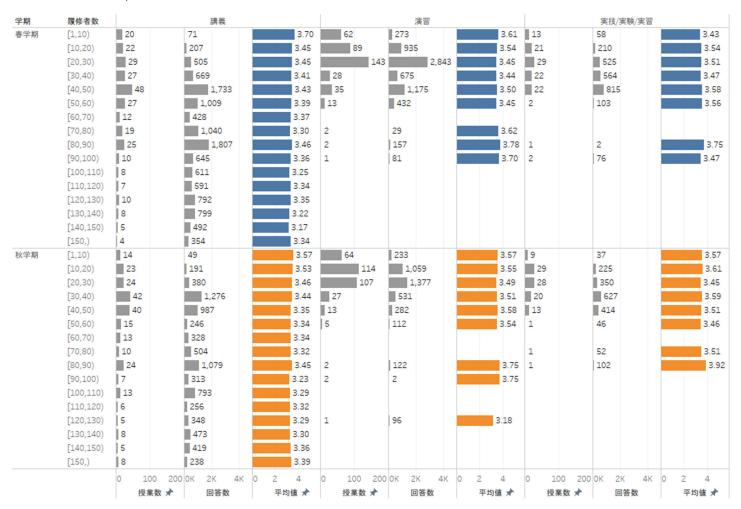
設問	回答肢の数値化											
1~11	①そう思う	4pt	②ややそう思う	3pt	③あまりそう思わない	2pt	④そう思わない	1pt				
13	①とても良かった	4pt	②良かった	3pt	③あまり良くなかった	2pt	④良くなかった	1pt				

■集計結果

集計は、設問 1~2【学生努力項目】と設問 3~13 ※12 除外【授業評価項目】に分類して授業形態別に平均値を算出したものと、設問 12【成長した C-PLATS 能力の選択】、設問 14【授業時間外学習時間】の選択数の累積数である。

▶設問 1~2 の平均値 【学生努力項目】

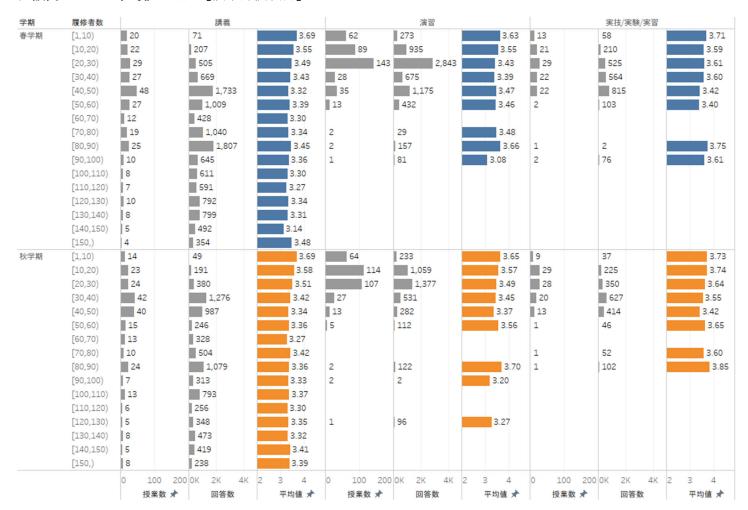
回答の数値化 (pt) は前述の通りであり、最小値1から最大値4の範囲となる。



※履修者数: $[a, b) = \{x \mid a \le x < b\}$

2019 年度は「授業アンケート」を Web(Google フォーム)で実施とした。その影響によるものと推測されるが、回答数へのばらつきが多くみられた。具体的には、履修者数に対して回答数が極端に少ないケースや、反対に、履修者数に対して回答数が多くなるケース(同一授業において複数回の回答を行う学生)がみられるなど。次年度以降の実施における課題である。

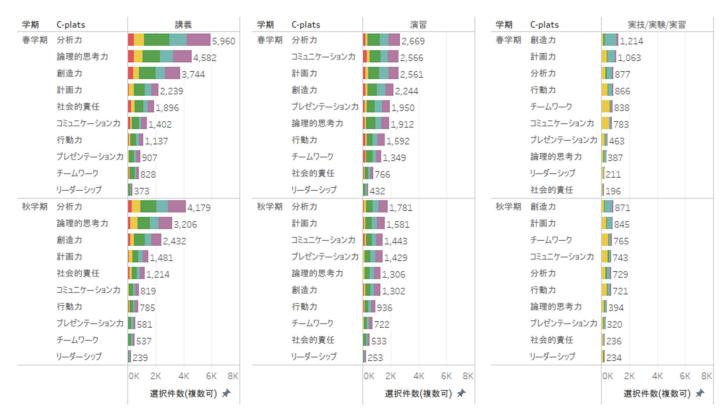
▶設問 3~13 の平均値※12 除外 【授業評価項目】



授業数(回答数)にばらつきがあるため一概には言えないが、春・秋どちらの学期においても、講義形式の授業では、相対的に履修者数が少ないほど平均値が高い傾向にある。演習形式、実技/実験/実習(以下、「実技系」)でも傾向はほぼ同じである。(一部、演習形式「80人以上90人未満」の授業などで、高い平均値となっているが、授業数・回答数が少ないことから考察から除外した。)

▶設問 12 C-PLATS 伸長したと思う能力の選択(複数選択可)





※各授業形態ごとに選択件数が多い C-PLATS 能力順にソート

上図から、各授業形態における、伸長したと思われる C-PLATS 能力の上位 5 つは、多い順に、

講義形式:分析力>論理的思考力>創造力>計画力>社会的責任

演習形式:分析カ>コミュニケーションカ>論理的思考カ>創造カ>計画カ

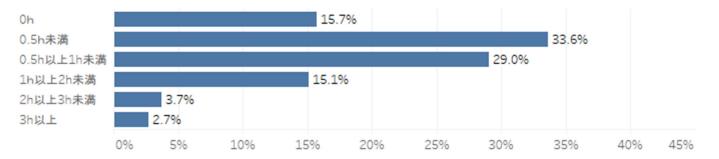
実技形式:創造力>計画力>分析力>行動力>チームワーク

であった。

全体的に「分析力」の選択件数が多く、「プレゼンテーション力」、「リーダーシップ」はどの授業形態においても選択件数は少ない。現行の教育カリキュラムでは成長を感じている学生が少ないという結果であり、検討すべき課題である。

▶設問 14 授業時間以外の事前事後学習【1 授業での一週間当たり平均時間(h)】

•全回答



一週間当たりの授業時間外学習の平均時間は、30分未満(0.5h)が多く、ついで30分以上1時間未満が多い。 2時間以上取り組む学生は6%と少数である。下記は、学部別にみた学習時間であるが、多少の違いはあるものの傾向はどの学部も同じである。

・回答学生の学部別 ※所属不明は除く

